

塩がまぶ

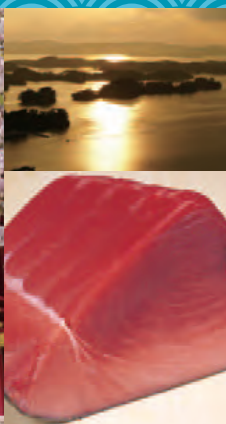
Shiogama

FREE

しおがま
観光ガイド

塩竈

神話の息つくみなとまち





塩竈市は杜の都「仙台」と日本三景「松島」との中間に位置する
「陸奥国一之宮 鹽竈神社」の古くからの門前町です。
また 松島観光の海の玄関口でもあり、
生鮮マグロを水揚げする日本有数のみなとまちです。
四季折々の新鮮な海の味覚と歴史ある文化があなたを待っています。

塩がまぶ contents

観る
P3-6

食・お魚
P7-8

海
P9-10

買う
P11-12

MAP
P13-14

2

観る

しおがまさまにお参り

むつのくにいちのみや しおがまじんじや
「陸奥国一之宮 鹽竈神社」の門前町塩竈。
国の重要文化財や歴史的建造物。
古来から続く歴史がこのまちに息づいている。



おかし
桜菓子姫



しおがま 陸奥国一之宮 鹽竈神社

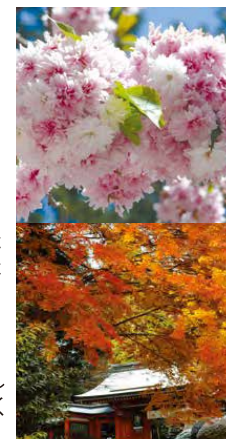
陸奥国一之宮として1,200年の歴史を誇る鹽竈神社は、古くから大漁祈願、海上安全、安産の神として信仰を集め、全国各地から参拝者が訪れている。本殿や拝殿などは国の重要文化財に指定され、春には国指定の天然記念物「鹽竈桜」が荘厳な神社境内を鮮やかに彩る。

しおがま 天然記念物の鹽竈桜

5月上旬は国指定の天然記念物「鹽竈桜」が見頃。鹽竈神社の御社紋は鹽竈桜の花をかたどっている。

神社の紅葉

鹽竈神社では、境内のモミジなどが美しく紅葉し、参拝者や七五三詣に来た多くの子どもたちの目を楽ませる。



志波彦神社 鹽竈神社

JR仙石線本塩釜駅より
徒歩約15分
P 300台 大型バスPあり
開門時間：AM5:00～PM8:00
年中無休
Tel.022-367-1611

3

平成26年度 ふるさとイベント大賞
内閣総理大臣賞受賞

しおがまさまの お祭り

みなと源
ねりかま



塩竈みなと祭 毎年7月海の日

日本三大船祭りの1つとして知られる本市最大のイベント。志波彦神社・鹽竈神社の御神輿を奉安した御座船(ござせん)が約100隻ものお供の船とともに松島湾を巡幸する。

帆手祭 毎年3月10日

花まつり 毎年4月第4日曜日

約1トンの神輿が市内を巡幸後、神社表坂202段の急勾配を還御する光景は感動もの。



塩竈みなと祭前夜祭

花火大会 7月海の日前日

塩釜港が花火で彩られる。

※状況により変更がありますので詳しくは、お問い合わせください。

塩竈市観光物産協会・塩竈みなと祭協賛会事務局
Tel.022-364-1165

藻塩焼神事(御釜神社) 毎年7月4日～6日

宮城県の無形文化財に指定される古代の製塩を伝える神事。6日には、海水を煮詰めて作った藻塩を神前にお供えする。

鹽竈神社例祭 毎年7月10日

流鏝馬神事 毎年7月第2日曜

毎年7月10日の鹽竈神社例祭に藻塩焼神事で出来た塩をお供えし年に一度の大祭を催行。



御釜神社

鹽竈神社の末社であり、古くは御祭神が製塩に用いたと伝えられる四口の神竈が祀られている。世に異変があるときに水の色が変わるといわれており「日本三奇」の一つでもある。



藻しお姫



御釜神社

J R仙石線本塩釜駅

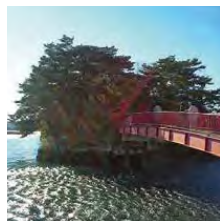
より徒歩7分

Pなし

参拝自由

(神竈の拝観料100円)

Tel.022-367-1611



籬が島

籬が島は「おくのほそ道の風景地」「日本遺産」指定の名勝で、島内には鹽竈神社の末社である「曲木神社」が祀られている。また、古くから歌に詠まれてきた名島でもある。

籬が島 開門:毎年7月31日・8月1日、毎月1日

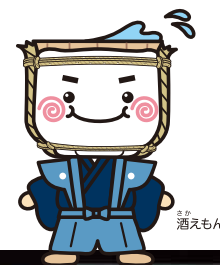
※島へは橋で渡ることができますが、普段は鍵がかかっているのご注意ください。

観る

古くからの門前町

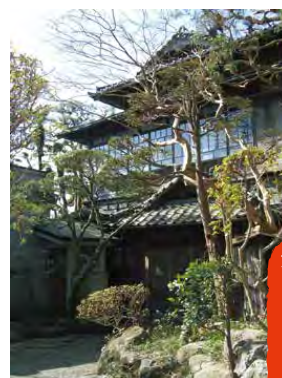
歴史あるまち並みを散策する。

四季折々の景色にふれあい、塩竈の様々な魅力を体験し、歴史に培われた地酒や老舗のお菓子でひと息してみてもは。



古くからのまち並みを残す建物

光源氏のモデルともいわれる源融も魅せられたという塩竈の眺め。京都の屋敷には塩竈を模した大庭を造ったともいわれ、その美しさは全国に知られるところとなった。鹽竈神社をはじめ、蔵元や味噌醤油店など、まちを歩きながら風情を感じてみては。



海商の館 旧亀井邸

J R仙石線本塩釜駅

より徒歩7分 Pなし

開館時間:10時～15時30分

定休日:火・水・木曜日、

イベント等による休業有

Tel.022-364-0686

海商の館 旧亀井邸

大正13年に亀井商店(現カメイ(株))の初代社長が建てた歴史的建造物。伝統的な和館に洋館を取り入れた「和洋併置式住宅」という建築様式で現存するものは極めて少ない。





リノベーション

歴史ある門前町の趣をそのままに
現代的に蘇った歴史的建物たち。

塩竈市杉村惇美術館

洋画家・杉村惇氏の世界に直に触れられる。
静物画をはじめとした杉村氏の作品を常設展
示するほか、市有形文化財指定の建物も見ど
ころの美術館。



塩竈まちかど博物館

旧糸びや旅館／カフェはれま

明治初期に建てられ、当時としては大
変珍しい木造3階の建物で、2・3階の
各部屋は、その素材を生かした天井な
ど、趣のある仕上がりとなっている。ま
た、1階は、当時の趣を残したまま温
もりのあるカフェとして使われている。



塩竈市杉村惇美術館

開館時間：10時～17時（入館受付16時30分）
休館日：月曜（祝日はその翌日）・年末年始
観覧料：有料 Tel.022-362-2555

塩竈まちかど博物館

開館時間：土・日曜12時～15時
休館日：月～金曜 観覧料：有料
Tel.090-7932-5476

カフェはれま

営業時間：11時～17時
定休日：水曜・木曜（臨時休有）
Tel.090-4557-1671



点在する酒蔵

鹽竈神社の門前町として栄えた塩
竈は、大勢の参拝客が訪れるため
酒の大量消費地、酒の味が磨か
れたといわれる。

現在は2軒の酒蔵が
残り、試飲体験（有料）
や酒蔵ガイドを行って
いる蔵元もある。



門前町商店街（おもてなし会）

神社表坂下からJR本塩釜駅までの店舗で構成する門
前町商店街。
地酒の試飲など、さまざまな特典が受けられる「おも
てなしチケット」をつかって歴史ある街並みと温かい
おもてなしの心を体験。

門前町商店街（おもてなし会）

「おもてなしチケット」は、JR本塩釜駅構内 塩竈市観光案内所及び、
参加店舗にて配布中。事務局 熊久商店 Tel.022-362-0441



おもてなしチケット

食・お魚

さかなの街しおがま

日本屈指の水揚げ漁港「塩釜港」を有する港町。
近海鮪をはじめとする
新鮮な魚介類など海の幸に舌つづみ。



塩釜水産物仲卸市場

早朝から寿司屋などが仕入れに訪れ、活気に満ちた市場場内
には約100の店舗が並び、新鮮なまぐろや三陸の海の幸が
卸価格で購入できる。

MY海鮮DoooN!

塩釜水産物仲卸市場場内で購入した新鮮な魚介類をあた
たかいご飯に乗せてその場で自分だけのオリジナル「マイ海鮮
丼」をつくるのも人気。

塩釜水産物仲卸市場

JR仙石線 東塩釜駅より徒歩15分
P1,100台 大型バスPあり
開市時間：平日～13時 土・日・祝～14時
定休日：水曜日、臨時休業日有
Tel.022-362-5518
塩釜水産振興センター
Tel.022-367-1622





三陸塩竈 しがしもの®

塩竈は生マグロの水揚げ量が日本有数の港町。特に秋口から冬にかけて獲れる近海の生のメバチマグロは「三陸塩竈ひかしもの」と呼ばれるブランドマグロとして名高い。新鮮なマグロは市内の寿司屋をはじめ、和食店・洋食店などで味わえる。





塩竈市魚市場 おさかなミュージアム seri-miru

塩竈市魚市場は、高度衛生管理に対応した施設であり、安心・安全なおいしい魚を全国へ届けている。また、水揚げ市場としてだけでなく、塩竈の水産業について参加体験しながら楽しく学べるミュージアムや展望デッキに加え、お食事やお買い物など一般の方も楽しめる施設になっている。

塩竈市魚市場(魚市場管理事務所)

J R 仙石線東塩竈駅より徒歩15分 P一般55台 大型バス12台
開場時間: 展示スペース・展望デッキ 7時00分～17時00分
食堂・売店 平日: 7時～9時30分、11時～14時 土日祝: 10時～15時
休館日: 水曜日 Tel.022-364-6151

寿司のまち塩竈

米どころ宮城のササニシキと三陸沖の新鮮な魚介類をふんだんに使い、それぞれの特徴を出しながら店独自の味と技で美味しさを競い合っている。

みやぎ寿司海道
塩竈地域推進協議会
Tel.022-364-1165

みやぎ寿司海道
塩竈寿司めぐり
加盟店マップ配布中

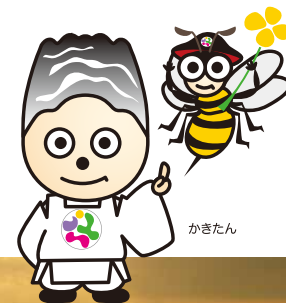


8

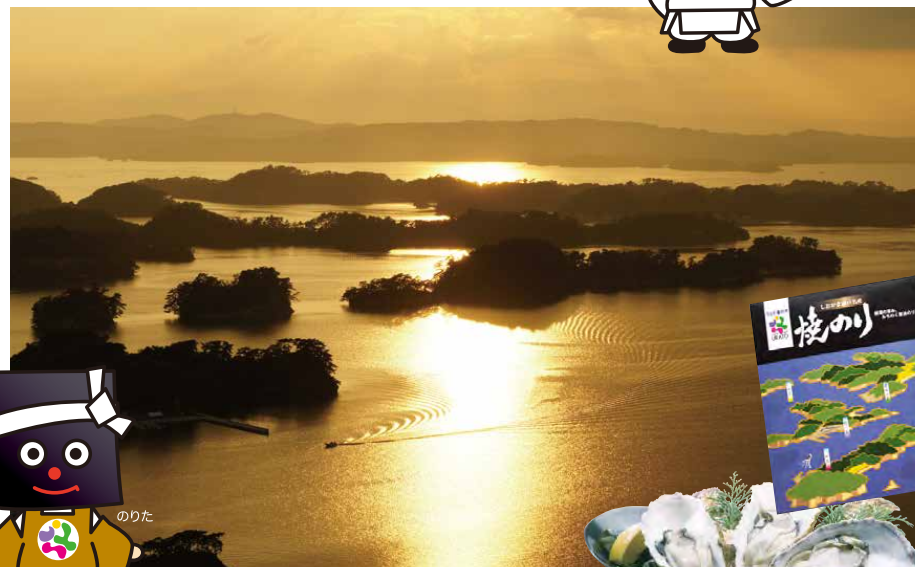
海

しおがまで海を満喫

日本三景「松島」に浮ぶ、浦戸諸島。
島々を遊覧船や市営汽船で巡る心地良さ。
太公望が胸おどらせて出航。



かきたん



のりた



冬の味覚 浦戸の海苔・牡蠣

海の生き物にとって住み良い自然豊かな浦戸の海で育った、質の高い海の幸は冬の味覚の代表格。

のんびり過ごす島時間

浦戸諸島には 絶景ポイントや史跡など、島々の見所を巡る島歩きコースがあり、島間を結ぶ渡し船で島の暮らしを体験。離島独特のゆったりした流れのなかで、普段味わえない自然と文化を楽しむことができる。



浦戸歴史探訪

江戸時代から明治時代には交易港として繁栄した浦戸諸島の歴史は古く、縄文時代までさかのぼり、言い伝えや民話も数多く残っている。

塩竈市浦戸諸島開発総合センター
Tel.022-369-2240

9



みなとオアシス マリンゲート塩釜

松尾芭蕉も絶賛した日本三景松島の美しい景色を堪能するには、遊覧船に乗るのが一番！ 塩竈～松島を運航するルートでは、風光明媚な島々を間近に見る事ができる。遊覧船の旅客ターミナルであるマリンゲート塩釜には、お土産売り場や飲食店があり、様々な物産品を購入できる。浦戸諸島へもここから。

みなとオアシス マリンゲート塩釜

J R仙石線本塩釜駅より徒歩7分

P100台 大型バスPあり 年中無休 Tel.022-361-1500

塩竈市津波防災センター

2011年3月11日(金曜日)に発生し、東北地方を中心に甚大な被害をもたらした「東日本大震災」発災後の1週間に焦点をあてた記録を展示。津波発生時には、一時避難場所として活用する。また、防災に関する目的で利用できる研修室も併設している。



塩竈市津波防災センター

マリンゲート塩釜隣 P マリンゲート塩釜駐車場など

開館時間：9時～17時 休館日：月曜日、12月29日～1月3日 Tel.022-794-7232

釣り船(遊漁船)

全国的にも有名なきれいな釣り漁場(仙台湾大型漁礁)を近くに持つ塩竈。その他にも年中いろいろな魚釣りが楽しめ、初心者や女性にも安心な、レンタル竿やトイレなどの設備が充実している釣り船が多数ある。

離遊漁船組合 Tel.022-364-9450

離島東部遊漁船連絡協議会 Tel.022-365-6589

塩釜一本釣会 Tel.090-8255-1850

宮城県漁業協同組合塩釜市第一支所遊漁船部会

Tel.022-365-0181

塩釜市漁業協同組合 Tel.022-364-3589

浦戸諸島へはマリンゲート塩釜から塩竈市営汽船で お問い合わせ／Tel.022-361-7710

塩竈市営汽船 時刻表

※表示価格は大人1名片道、小学生半額

下り (塩竈→浦戸方面行き)							上り (浦戸方面→塩竈行き)						
便	塩竈発	桂島	野々島	石浜	寒風沢	朴島	便	朴島	寒風沢	石浜	野々島	桂島	塩竈着
運賃	塩竈から	520円	580円	580円	630円	630円	運賃	630円	630円	580円	580円	520円	塩竈まで
*1	5:50	6:10	6:17	6:21	6:28	6:35	*1	6:00	6:07	6:14	6:18	6:25	6:45
2	7:15	7:38	7:46	7:51	8:01	8:09	2	6:40	6:47	6:54	6:58	7:05	7:25
3	9:30	9:53	10:01	10:06	10:16	10:24	3	8:15	8:23	8:33	8:38	8:46	9:09
4	11:00	11:20	11:27	11:31	11:38	11:45	4	10:50	10:58	11:08	11:13	11:21	11:44
5	13:00	13:23	13:31	13:36	13:46	13:54	5	12:00	12:07	12:14	12:18	12:25	12:45
6	15:30	15:53	16:01	16:06	16:16	16:24	6	14:00	14:08	14:18	14:23	14:31	14:54
7	18:15	18:35	18:40	18:43	18:50	18:55	7	16:30	16:38	16:48	16:53	17:01	17:24
◎8	19:30	19:50	19:55	19:58	20:05	20:10	★8	18:55					19:25

*：日曜、祝日、年末年始(12/31～1/3)、月遅れ盆(8/14～8/16)運休

★：火曜、金曜のみ運航(朴島～塩竈直行便) 祝日、年末年始(12/31～1/3)、月遅れ盆(8/13～8/16)運休

◎：毎週金曜のみ運航 祝日、年末年始(12/31～1/3)、月遅れ盆(8/13～8/16)運休 小型船舶使用により所用時間短縮で運航



買う



しおがまの旨いもん

地酒

塩竈は、食べ物がいまいのはもちろん、酒もまた格別。鹽竈神社に供える御神酒として、名蔵元の杜氏が腕を競い合ったことも酒のうまさの秘訣。

塩竈の藻塩

御釜神社の藻塩焼神事同様、海藻(ホンダワラ)を通した海水を石の竈に設置した鉄釜で煮詰め、灰汁等の不純物を丁寧に取り除きながら精製したもの。現在では、ジェラート、チョコレート、かまぼこなど、藻塩を使用した商品が登場し、塩竈の新たな観光資源になっている。



かまぼこ

塩竈はかまぼこなどの練り製品生産量が日本有数。笹かまぼこ、揚げかまぼこの他にもアイデアに溢れたおいしいかまぼこがいっぱい。



スイーツ

江戸時代から続く団子茶屋や銘菓「しほがま」をはじめ、伝統が息づく和菓子、塩竈の藻塩を使ったスイーツなど、様々な甘味も塩竈の魅力のひとつ。





美食のまちの新名物

長年親しまれ、受け継がれた味にこだわり
熱い思いを詰め込んだ塩竈の新名物

浦戸でがんばる
母ちゃんたちのとおき。
「がんばる浦戸の母ちゃん会」

浦戸諸島に甚大な被害をもたらした「東日本大震災」をきっかけに、島の「母ちゃんたち」が一緒に活動を開始。浦戸で獲れた美味しい食材をより多くの方々に「おすそわけ」して知って頂きたいという思いで「とおき」の浦戸の味を作っている。

合同会社 がんばる浦戸の母ちゃん会
塩竈市浦戸桂島字庵寺30番地3
Tel.070-2013-2065



みなと塩竈海保カレー は3種類！
それぞれ巡視船の名前がついています！



- 巡視船まつしま
魚介の旨みがたっぷり
シーフードカレー
- 巡視船さおう
乗組員に人気バツダンの本格派
ビーフカレー
- 巡視船くりこま
爽やかな甘さと酸味が絶妙
フルーツキーマカレー

海上保安部の船艇では入港日にカレーを食べる伝統があり、味は船艇によって様々。「みなと塩竈海保カレー」は塩竈にある宮城海上保安部の協力のもとビーフ・シーフード・フルーツキーマ3種の海保カレーレシピを忠実に再現。海上保安部の協力を得た活動としては全国初。

塩竈市内の参加店で提供。



塩竈商工会議所
塩竈市港町1丁目6-20
Tel.022-367-5111

MAP
買う

塩がまぶ
Shiogamap

市街地図

観る 買う 食べる 駐車場

しおナビ Shopで
オススメ情報をゲット！

地元のお店の人が、見どころや美味など地元民ならではのオススメ情報を発信。

このフラッグが目印→



歩いて巡る門前町コース

古くから続く歴史に触れる

START

本塩釜駅からスタート
塩竈神社方面へ

1

歴史的建造物を
見学
「塩竈」を体験
5分

2

志波彦神社
鹽竈神社参拝
二百二の階段を
登り参拝
20分

3

杉村惇美術館で
芸術鑑賞しながら
ホッとひととき
15分

4

御釜神社参拝
藻塩焼神事が行われ
る御釜神社を参拝し
商店街を散策
3分

5

港町でお食事
お寿司をはじめ、
みなとまちならで
はのグルメを堪能
10分

GOAL

マリナーゲート
塩釜から出航
松島湾クルーズや
浦戸諸島へ

